



風姿花伝

校長 吉丸 清昭

運動会には、大勢の保護者・地域の皆様にお越しいただき、心のこもった拍手や盛大な声援を賜り、誠にありがとうございました。今年度も、児童は会場いっぱいの皆様との連帯感をより感じることができました。参観方法など、さまざまな制約がある中で、ご理解とご協力をいただいたことで、整然かつ混乱なく運動会を終えられたことに深く感謝申し上げます。

教職員と児童は、連休明けより運動会に向けて『笑顔と全力で取り組むこと』をめあてに練習に励んできました。目標に向かって一生懸命に余力を残すことなく頑張る経験は大切です。何事においても「繰り返し」や「積み重ね」は『力』になります。また、勝敗にこだわり、一丸となって競技し応援した結果としての「嬉しい」や「悔しい」という感情は、心を育てる得難い経験です。児童は、他学年の演技・競技への応援や全校競技を通して、まさに「関原小 心はひと〜つ！」の所属感を心と体で体感することができました。

さて、人前でのパフォーマンスを生業としている方々は、観衆を確実に惹き付ける技をもっています。我々、教師も子ども達の前で話し演じなければならない職業です。ですから、パフォーマンス力を発揮して教えるという点で、仕事柄その方々に学ぶべきものがたくさんあります。

およそ600年前、能楽を大成した世阿弥が書き上げた能楽論『風姿花伝』には、能を演舞するために必須の心構えが書かれています。

「よき所を知らねば、わるき所もよしと思ふなり。さるほどに、年は行けども、能は上からぬなり。これ、即ち、下手の心なり。」（良い所を知らなければ、悪い所も良いとってしまうのである。それでは年が過ぎてても能は上達しない。これは下手ということである。）

つまり、「低いレベルに甘んじていれば上達しない。常に質を高めていく心構えと努力が大切である。」と言っているのです。

また、こうも言っています。

「よくよく公案して思え、上手は下手の手本、下手は上手の手本なりと工夫すべし。下手のよき所を取りて、上手の物数に入る事、無上至極の理なり。人のわるき所を見るだにも、我が手本なり。いはんや、よき所をや。」（よくよく思案をめぐらすことだ。上手は下手の手本。下手は上手の手本であると考えるべきである。下手の良い所を取って、上手の芸の一つに加える事は無上至極の道理である。人の悪い所を見るだけでも、自分の手本になるのである。良い所については言うまでもない。）

大人はこれまでの人生経験から、自分のやり方が良いものだと思い込んでしまいがちです。しかし、それでは成長が止まってしまいます。いつも自分を高めていこうという姿勢がある人は、謙虚であり他から学び続けます。私達教師や親も子ども相手であるだけに、知らず知らずに慢心していることはないでしょうか。そんな時に、世阿弥のこの言葉を思い出し、大人が常に学ぶ姿勢をもつこと、そして、それを子ども達に示していくことが「子育て」だと感じています。

6月の行事予定

日	曜	行 事	補 習	桐 っ 子	日	曜	行 事	補 習	桐 っ 子
1	日				16	月	全校朝礼 水泳指導始	○	○
2	月	全校朝礼 歯科検診（４５６） 委員会活動		○	17	火	歯科検診（１２３青桐）		
3	火	安全指導日 眼科検診（全）	○	○	18	水	4時間		
4	水	耳鼻科検診（全）			19	木	体力調査		○
5	木	自転車教室（３）	○	○	20	金	B時程 聴力検査（予備日）		○
6	金	児童集会 聴力検査（１）	○	○	21	土			
7	土	学校公開始 土曜授業 給食なし 避難訓練【引き取り】3校時			22	日			
8	日				23	月	全校朝礼 お誕生日給食（6月生）		○
9	月	全校朝礼		○	24	火	歯科検診（青桐 未受診者）		○
10	火	学校説明会	○	○	25	水	4時間 あだちからの日 たてわり班遊び		
11	水	B時程4時間			26	木	セーフティ教室（３４） 色覚検査（４）		○
12	木	学校公開終 たてわり班会議 日光自然教室保護者説明会 15：30～体育館	○	○	27	金	児童集会 色覚検査（４）	○	○
13	金	5時間 児童集会 聴力検査（５）		○	28	土			
14	土	ジュニアリーダー研修 学校へ泊まろう①			29	日			
15	日	ジュニアリーダー研修 学校へ泊まろう②			30	月	全校朝礼 色覚検査（４） クラブ		○